

校長室通信

平成24年度 第2号

下野市立南河内第二中学校

発行者 横島 清

H24. 4. 19

昨日は、お忙しい中授業参観および懇談会等に参加くださりありがとうございました。全体会のあいさつで話した内容について書かせていただきました。教育目標から今年度の重点として考えていることです。

本年度、中学校では新学習指導要領完全実施の年となります。21世紀は、新しい知識・情報・技術が重要性を増す、知識基盤社会と言われています。その次世代を生きる中学生のために、どのように社会が変化しようとも対応していける力、「生きる力」をはぐくむことが益々重要になってきます。本校もその趣旨を生かし教育活動のあらゆる場面を通して、一人一人の生徒に生きていく力を付けていきます。

また、栃木県の入試制度に関しては、3年生はこれまでの入試制度の最後の年、2年生、1年生は新しい入試制度となりますので情報提供に努めていきます。ご家庭でも情報の収集を宜しくお願いいたします。

1 本校の教育目標と今年度の努力点について

本校の教育目標は、自ら考え学ぶ生徒（確かな学力）、思いやりのある生徒（豊かな人間性）、体力と気力をきたえる生徒（健康・体力）の3つです。それをもとに職員一丸となって知・徳・体の調和のとれた教育を実施することにより「生きる力」を育成していくものです。

【具体的目標と達成に向けた方策のうち本年度の重点】

《先生方が今年度課題として取り組むこと》

まず、先生方が今年1年共通して行っていくことは、各教科領域の学習の中で「言語活動の充実」を図り思考力を深める事です。そのために話し合い活動を工夫していきます。

◎自ら学ぼう

意欲的に学ぶ

- ・学ぶ環境整備（教師との関係、友人との人間関係を醸成）
- ・発言、疑問、質問、議論ができる場をつくる。
- ・eラーニングの活用（自主的学習の形成）

基礎・基本と学びを身に付ける

- ・教科の学び方の習得と活用
- ・共通の学び方、教科特有の学び方の習得させる。
- ・目的に合う学び方の選択（「総合」の時間も含めて）

多様な学習形態や集団の中で進んで学ぶ

- ・学習形態の工夫（一斉、小集団、個別、TT、習熟度と言語活動の充実）
- ・情報メディア活用能力の育成（課題追究、まとめ、発表の各能力育成のための活用）
- ・理解を助ける視聴覚、情報機器の活用



◎豊かな心を育てよう

道徳や各教科の学習で成就感や感動が味わえる

- ・感動や成就感を与える学習展開の工夫

文化芸術を愛し、感動できる

- ・合唱、俳句、花等による学校づくり
- ・読書の奨励
- ・豊かな体験活動



◎たくましく頑張り抜こう

たくましい体力と精神力を身に付ける

- ・部活動等によるたくましい心身の育成
- ・職場体験、清掃活動など勤労体験の重視

社会性や忍耐力を身に付ける

- ・宿泊行事や集団活動における活動の工夫
- ・社会体験や奉仕活動の充実



2 こんな事を感じた着任式、始業式そして入学式と1年生

着任式では生徒会役員から心温まる歓迎の言葉をいただきました。また、2、3年生による校歌のプレゼントはサプライズであり、その素晴らしい歌声で嬉しさが全身に染みわたりました。始業式では、2年生と3年生の代表生徒が抱負を立派に述べました。堂々と自分の言葉で話をする2人の姿に、さすが二中だなと思いました。2年生は、2年生として先輩から二中の良き伝統を引継ぎ新1年生の模範になれるように、勉強・部活・行事全てに全力を尽くしたいという決意を、3年生は、けじめのある学級をつくる。感謝と謙虚な心で生活する。そして「日本一の学年」にしたいという決意を述べてくれました。

1年生は、入学式での呼名の返事が全員大きくて立派でした。そして、入学後の新しい環境にスムーズに馴染んでいるように見受けられます。今週は、年度始めのガイダンスから通常授業に移ってきましたので、ご家庭でも授業のことなど話題にして下さい。また、朝読書、給食や清掃活動など小学校と同じ事でも、中学校はそのスピードと質が違いかなり疲れが見受けられます。体と心の疲れをご家庭でみてあげて下さい。

3 4月18日の朝会1で話したこと(要約)

先生は今まで何を学んできたかと聞かれたら「生き方、もしくは人生を生きること」と答えます。人は、正々堂々・正直に、自分の人生を生き抜くことが大切です。その為にあるのが若いときの勉強です。前板垣校長先生のお考えの「文武両道」の精神を引き継ぎます。これからの**合い言葉は「文武両道」**です。

〔頭を鍛えること〕

自分の好きな教科や得意な分野を中心に、弱点を補強しながら勉強をやり抜いて欲しい。そして、一人一人が今の自分より1段階アップした学力を身に付けて欲しい。

〔体を鍛えること〕

今しかできない事の一つに体を鍛えるということがあります。体の成長に合わせて、部活動や様々な自分にあった運動を通して、丈夫な体と強靱なへこたれない気力をつけていきましょう。

〔文武両道に励むとは〕

みんなで関わり合いながら頭と体を鍛える事で得られる最大のものは「**人としての心の成長**」です。ですから**“爽やかなあいさつのできる、笑顔あふれる第二中”**が先生の願いです。

4 先生方の週案から

新入生はとても元気が良く素直でがんばっています。学級組織なども順調に決定し、学級集団として機能し始めてきました。最初にきちんといろいろなことを徹底していきたいと思います。(1学年職員)

「みんなでつくろう入学式」のテーマのもと在校生の準備と新入生のすがすがしい返事がとても気持ち良かった。新しい年度が始まったのだ。新1年生も交えて、また、素晴らしい二中が創られることを生徒と共に頑張りたい。(2学年職員)

新年度のスタート。新クラスの様子を見ると、笑顔が多く見ている私も嬉しくなる。クラス替えで心配していた人も大丈夫そうだ。だれもが新年度だから頑張ろう、仲良くなろうという気持ちが強いようだ。今年は、中学生生活最後の年なので、悔いのない1年になるよう支援していきたい。(3学年職員)

5 南河内第二中学校の生徒数・P会員数 平成24年4月12日現在

	男子	女子	計	P会員
1学年	75	92	167	135
2学年	99	82	181	170
3学年	89	73	162	160
合計	263	247	510	465

配布物についてのお願い
本年度の生徒数が確定しましたのでお知らせ致します。配布物等については、資源の節約のため、家庭に1枚(P会員数)となりますので宜しくお願いいたします。

楽しみにしていること

3月には、金星、三日月、木星が西の空に鮮やかに
ならぶ天体ショーが見られました。今は、春の星
座しし座が見頃です(夜8時頃南の空)。

今度の天体ショーは金環日食で、5月21日(月)
の朝です。日本で25年ぶりに見られる大天体ショ
ーで、しかも家や学校で観察できます。注意点は、
きちんとした遮光板以外では、直接太陽を見ないと
いうことです。

という訳で

先日、ホームセンターに用があり行きました。そ
うしたら、レジの所に太陽観察の為の遮光板(太陽
から目を守る Solar Filter)なるものがあり、さっそ
く購入しました。今の世の中は必要なものが安価に
しかも何処でも手に入る良い時代となりました。
間近になったらまたご案内します。天体観測は天
気次第ですのでみんなで晴れることを祈ってしまし
よう。